



Make Dreams Real

「夢をかたちに」

2008-2009 年度 RI テーマ

国際ロータリー会長 李東建

第 2640 地区ガバナー勝野 露観



海南東ロータリークラブ

ROTARY CLUB OF KAINAN EAST

RI District 2640 Japan

第 1546 回例会 20 年 10 月 6 日(月)

18:30～ 海南商工会議所 4F

お誕生・ご結婚祝い

1. 開会点鐘

2. 国歌斉唱

「君が代」

3. ロータリーソング

「奉仕の理想」

4. ゲスト紹介

地区財団学友委員 (和歌山 RC)

坂本 順一 様

財団国際親善奨学生

ニルダ(Nilda C. Viernes)様

ローターアクト 岡本 徹 様

5. 出席報告

会員総数 68 名 出席者数 48 名 出席免除会員 1 名

出席率 71.64% 前回修正出席率 74.63%

6. 会長スピーチ

会長 宮田貞三君

皆様、こんばんは。

ゲストのローターアクトの岡本 徹さん、財団国際親善奨学生のニルダさん、地区財団学友委員の坂本順一様ようこそおいで下さいました。ローターアクトの岡本 徹さんは11月1日、2日、3日、韓国へローターアクト研修旅行に行かれます。後で補助金をお渡しさせていただきます。

奨学生のニルダさんは私達クラブが6ヶ月間ホストクラブをして、お世話させて頂くことになりました。ホストカウンセラーの岸さんよろしくお願ひします。

私達のクラブはセブ島のマンダウエスト RC そしてルバング RC とは WCS を通して親交があります。同じ国のニルダさんには親しみを感じます。留学中、日本の語学と文化を勉強するとともに、自然環境に恵まれた、食べ物のおいしい和歌山をおおいに楽しんでください。

先週、広報委員長の田中丈士さんが、卓話の中で紹介された「2640 地区ロータリークラブの活動」のことが、昨日産経新聞に掲載されました。後に新聞を置



いていただきますのでご覧下さい。

今、私達のクラブから 2640 地区委員会に地区カウンセラー、地区委員長、地区委員の7名とガバナー補佐の1名の計8名が選出されています。

私達のクラブを代表して、8名の優秀な方々が地区の委員会で活躍され、実績を納められている事は、我がクラブとして大変な誇りです。

会議場が和泉市のうお健ビルと、毎回遠方までお忙しい中ご出席していただき有難く心よりお礼と感謝を申し上げます。

皆様は既にご承知と存じますが、代表の方々の地区での担当についてご紹介申し上げます。

平尾寧章さんがパストガバナー、地区ガバナー指名委員、新世代部門カウンセラー、危機管理委員長、山名正一さんが(有田・海南・海南西・御坊東担当の)ガバナー補佐、谷脇良樹さんが地区社会奉仕委員長、阪口洋一さんが地区社会奉仕委員、中西秀文さんが地区ローターアクト委員長、山畑弥生さんが地区ローターアクト委員、寺下卓さんが地区 IT 委員会アドバイザーと地区世界社会奉仕委員、花田宗弘さんが地区財団研究グループ交換等委員。以上の方々が各部門で活躍されています。会員の皆様、今後とも私達の代表の地区委員に益々のご支援をお願い申し上げます。そしてこの地区委員長会議での経験を、我がクラブでの活動に生かしていただければ将来私達のクラブは一層飛躍、発展することでしょう。地区委員の皆様のご活躍に期待しています。

最後に私達の代表の地区委員に激励と感謝の盛大なる拍手をお願い申し上げます。

7. 幹事報告

幹事 山田耕造君

○メーキャップ

和歌山 RC 花畑重靖君 8月26日(火)

○例会臨時変更のお知らせ

新宮 RC 10月8日(水)→10月10日(金)

18:00～ 新宮ユーアイホテル

(3クラブ合同ガバナー公式訪問例会)

那智勝浦 RC 10月9日(木)→10月10日(金)

18:00～ 新宮ユーアイホテル

(3クラブ合同ガバナー公式訪問例会)

橋本紀ノ川 RC 10月14日(火)→10月14日(火)

19:00～ ごゆっくり

四つのテスト 言行はこれにてらしてから

- ①真実かどうか ③好意と友情を深められるか
②みんなに公平か ④みんなのためになるかどうか



事務所 〒642-0002 海南市日方 1294(海南商工会議所内)

電話(073)483-0801 FAX(073)483-2266

会長: 宮田 貞三 幹事: 山田 耕造 SAA: 阪口 洋一

<http://www.kainaneast-rc.jp>E-mail: info@kainaneast-rc.jp



サマンサ・バズビーさん（左）と母親のキャロルさん。

モラエスさんから電話を受け、助けを申し出られたときは、ただ驚くばかりでした。「モラエスさんは、その夜、わざわざ病院まで駆けつけてくれ、現金を手渡してくれたのです。その上、私の汚れた衣服を自宅に持ち帰って洗濯してくれました」と、バズビーさん

はその時を振り返ります。病気にかかったとき、サマンサさんは、パラグアイの Amigos de las Americas という団体でボランティアをしていました。現地医師の診断で原因不明とされ、容態は次第に悪化していきました。米国オハイオ州、マントゥアの実家から母親のキャロルさんが駆けつけた後すぐに、サマンサさんはサンパウロ市内のアルバート・アインシュタイン病院に移されました。病院から娘の病室でもう寝泊りできないことを伝えられたとき、モラエスさん一家が、キャロルさんを自宅で温かく迎え入れてくれました。「人が助けを必要とし、自分に何かができるようになったとき、それをしなければならないという気持ちに駆られたのです。ただそれだけです」とモラエスさんは述べます。

[助けの手]

第 4610 地区補助金小委員会委員長のドゥーシー・マラ・ロマニンさんもまた、キャロルさんの昼食や、衣服や必需品の買い出しなどの協力を名乗り出ました。「(ロマニンさんは) 私の顔を見て、こう言ったのです。『私を親友だと思って、何でも聞いて、何でも言ってくださいね』」と、キャロルさんはロマニンさんのことを思い出します。

ロマニンさんとモラエスさんがバズビー母娘の苦境について知ったのは、サマンサさんの祖母、フィリス・ボールドンさんが、ひょっとしたら誰かロータリー関係の人が助けてくれるかもしれないと思い、マントゥア・ロータリー・クラブに連絡したことがきっかけでした。当時のクラブ会長のパール・オースチンさんはサンパウロ市内の 4 人の地区ガバナーに E メールを送りました。

また、オースチンさんは、当時、サンパウロ地域からホームステイの青少年交換学生を受け入れていたオハイオ州の家族を見つけ当てることができました。

その交換学生にサンパウロの自宅に電話してもらい、英語に堪能な医師に頼み、バズビーさんのいる病院を訪れ、元気づけてもらうという手配をとってもらいました。サマンサさんは、結局、細菌性肺炎と診断されました。それからは、適切な抗生物質が与えられて病状が良くなり、やっと退院許可が出て、母娘は無事に母国に戻ることができました。キャロルさん、サマンサさん、フィリスさんは、その後、感謝の意を述べるため、マントゥア・クラブを訪問しました。「私

のしたことは何でもありませんよ」と、オースチンさんは言います。「細かいところまで援助の手を差し伸べてくれたのは、ブラジルのロータリアンたちなのです」

教育という贈り物 ～フィリピン～

ロディリック・サモンテさんは、貧しさゆえに教育が受けられない苦しみを知っていました。

フィリピンの学生であったサモンテさんは、ブランダイス大学修士課程への入学に合格しました。しかし学費を賄う資金がなく、希望と絶望の入り混じった岐路に立たされていました。

「もう少しで、あきらめるところでした」とサモンテさんは言います。ロータリー財団の低所得国のための奨学金基金について知ったのは、入学申請締切日の 2 日前のことでした。すぐさま奨学金に申請したサモンテさんは、2004-06 年度 国際親善奨学生 に選ばれました。「ロータリーとかかわるようになってから奉仕を一層強く信じるようになりました」と語るサモンテさん。「教育は恩恵に留まりません。奉仕への導きでもあるのです」

岐路に立って、2006 年にサモンテさんは再び人生の選択を迫られていました。学位を取得した後も米国に残りたいという気持ちを抑えながらも、母国に帰って人々を助けることが自らの使命だと感じていました。フィリピンに帰ったサモンテさんは Youth Entrepreneurship Service (YES 青少年起業サービス) プログラムを発案しました。これは、フィリピンのネグロスオクシデンタル州バコロド市の若者 100 人に小口融資の支援を行うというものです。このアイデアを米国マサチューセッツ州の元受入クラブであるウェルズリー・ロータリー・クラブに提案したサモンテさんは、バコロド・サウス・ロータリー・クラブの協力も得て、プログラムを発足させることができました。

YES プログラムでは、若者に、洋服の仕立てや料理、電気修理といった起業に必要な基本的な技能を身に付けさせます。研修を終えた若者たちは、種子資本を受け取り、事業を開始します。ゆくゆくは彼らが協同組合を結成し、収入を得て、教育のために貯蓄できるように互いに助け合うことを目標としています。去る 5 月、YES プログラムはロータリー財団から、米貨 2 万ドルのマッチング・グラントを受け取りました。



元国際親善奨学生のロディリック・サモンテさん

10月は職業奉仕月間・米山月間です